

買物弱者支援策普及・検討セミナー

鹿児島地区

参加申込

下記のQRコード

よりアクセス

申込締切：8月4日（火）



会場：鹿児島県庁 行政庁舎7階会議室 [7-総-1]

参加費：無料

参加対象：買物弱者支援に取り組む（取組を検討している）事業者・団体等、
県内市町村、県・市町村社会福祉協議会

2026

8.07 金

13:30～17:10

(13:00 受付開始)

現地開催のみ

セミナーテーマ

「買物に行ける」と「来てもらえる」で支える

全国各地で取り組まれている買物弱者支援の事例を紹介するとともに、地域の実情に応じた支援のあり方について学びます。あわせて、ワークショップでは現在県内で実施されている買物弱者支援の取組を題材に、より効果的で持続可能な支援のあり方や改善策について検討します。

セミナー 1 部

13時30分 セミナー開始

13時35分 事例紹介

ウエルシア薬局株式会社

営業企画本部 地域包括推進部 部長

星 晶博 氏



ドラッグストアにおける移動販売の取り組み
全国展開をしているドラッグストアであるウエルシア薬局が官民連携により取り組んでいる特徴的な移動販売の紹介及びそのスキーム、官民連携による取り組みだからこそ副次的に派生した社会的効果についての紹介。

13時55分 事例紹介

ネクスト・モビリティ株式会社

営業グループ 山村 圭吾 氏

AIオンデマンド交通の空き輸送力を活用し、地元スーパーと連携した貨客混載によるネット販売商品の個別配送の実証運行を実施予定。買物支援や物流効率化など、地域課題の解決に向けた取り組みを紹介。

14時15分 質疑応答

14時25分 休憩（10分間）

セミナー 2 部

14時35分 ワークショップ開始

ファシリテーター

九州経済研究所 主任研究員 米倉康助

県内、県外の自治体に対して、買物弱者支援・公共交通関連の事業の他、地方創生に関する支援に取り組む

県内地域で提供されている支援策について、課題や改善点を整理しながら、より効果的で持続可能な支援のあり方について参加者同士で意見交換を行いながら改善策を検討していきます。

【ワークショップの流れ（予定）】

- 取組の紹介
- 取組における課題整理
- 取組の改善策やブラッシュアップ案を検討
- グループごとの発表

取組紹介についてご協力のお願い

ワークショップで取り上げる買物弱者支援の取組を募集しています。セミナーでは、様々な立場の参加者とともに、現在提供されている支援策の課題や改善の方向性について意見交換を行います。多様な視点から今後の取組をブラッシュアップする貴重な機会となりますので、ぜひご協力をお願いいたします。題材としてご紹介可能な場合、申込アンケートよりご回答をお願いいたします。

17時10分 セミナー終了

お問い合わせ【セミナー事務局】

株式会社九州経済研究所（担当：米倉、新入）

TEL:099-248-8691 E-mail:kikaku@ker.co.jp